



教育目標

○じょうぶな子ども

○ねばり強い子ども

◎考える子ども

○思いやりのある子ども

1 子どもの夢の実現に向けて 知・徳・体のバランスのとれた子供を育てます

2 地域・家庭と連携した地域連携事業を通して、信頼される開かれた学校を創ります

3 教職員の持ち味を生かし、チーム関小で活気ある教育活動をすすめます

知 [確かな学力]

* 関小スタンダードの実施

- ・「主体的・対話的で深く学ぶ児童の育成」(研究主題)、分かった・できたが実感できるユニバーサルデザイン
- ・学力調査結果を基にした授業改善プランの活用・習熟度別算数少数人数指導
- ・算数・国語の朝学習(週2)
- ・関町小未来塾(年10回)
- ・夏季休業中の学力補充教室(ステップアップ教室)
- ・「100冊読書・5000ページ読書にチャレンジ」
- ・家庭学習(10×学年+10分)スタンダード:算数・漢字・音読
- ・外国語活動・外国語の実施

徳 [豊かな心]

- ・「特別の教科道徳」等による心の教育・命の教育の充実
- ・いじめを許さない全校共通した指導
- ・縦割班活動での異学年交流
- ・石神井西中学校区の連携し、よりよい人間関係を構築し中学校への期待を高める
- ・保育園・幼稚園との交流を通じた互惠関係作りとスタートカリキュラムの作成
- ・学校園や学級園等での自然と関わる環境教育を実施
- ・その道のプロの方(キャリア教育)による出前授業により、最後まで諦めない強い心の育成
- ・学校行事等での成功体験

体 [たくましい心と体]

- ・朝マラソンの実施(週4回:5分間)と、持久走大会
- ・運動朝会(月1回)による体を動かす楽しさを実感
- ・おいしい給食と食育指導の実施
- ・教育相談機能の充実。スクールカウンセラーや心のふれあい相談員、巡回心理士によるきめ細かい対応(5・3年生全員面談)
- ・オリンピック・パラリンピック教育の推進
- ・歯と口の健康週間の実施

[開かれた学校]

- ・学校公開等を活用して、親子教室の実施
- ・学校・地域連携事業を通して、学校支援コーディネーターを中心として地域の方と関わる教育活動を推進
- ・学期毎に学校評議員会を開催し、学校運営参画を推進
- ・学校関係者評価を実施し、保護者や地域の方の意見を反映し地域と連携した学校運営
- ・学校安全安心ボランティア・学校応援団・ねりっこクラブ等の地域関係団体との連携
- ・避難拠点校として、地域と連携した安全教育の推進

[持ち味・ステップアップ・自信]

- ・持ち味を生かした活気ある学校教室の実施
- ・主幹・主任教諭を中心に、組織を活用して、効率的な学校運営を行い、ワークライフバランスを進める。
- ・校内研究や授業観察、授業力向上の互いの研鑽の場として意欲的に取り組む(講師を招聘した研究授業7回と講演会の実施)
- ・授業観察をOJT研修の場として活用。全員が、年間1回の研究授業の取組を目指す。小教研、都研究会等で実践

♥特別支援教育: 4 共に生きることにに向けて♥子どものニーズに合った特別支援教育をすすめます。(ユニバーサルデザイン)

- ・校内委員会を充実させ、SC・相談員・巡回心理士と連携し、組織的に子どものニーズに合った支援を行います。